

(社) 山梨県サッカー協会 4種委員会 議事録
第4回理事会
平成26年9月5日開催

〈会議の名称〉

理事会

〈会議の日時〉

平成26年9月5日(金) 午後7時00分～9時30分

〈場所〉

県協会会議室

〈出席者〉

◇石原幸周委員長(甲府) ◇小林芳昭副委員長(峡中) ◇福田和久副委員長(峡北)
◆志村祐会計(甲府) ◆藤田徹会計補佐(郡南) ◇風間斉(峡東) ◆宮下秀吉(郡南)
◇三澤厚司(郡東) ◆末木一幸(峡東) ◆小林哲VF甲府担当(郡東)
◇望月一徳食育担当(峡中) ◆内田淳(峡中) ◇村松貴志(峡北)
◇三科事業運営部長 ◇矢崎審判部長 ◆神取一弘技術委員長
◇横森潔キッズ部長 ◇野口フットサル部長 ◇鈴木和幸広報部長

〈議事〉

司会：福田和久

付議事項

1. 委員長挨拶
2. 協議事項
 - (1) 報告事項
 - ① 専門部報告
 - ② その他
 - (2) 関東委員長会議報告(委員長)別紙
 - ① 第12回JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー大会について(決定事項)
 - ② 第25回関東選抜少年サッカー大会について
 - ③ 2014・2015年度関東サッカー協会4種委員会事業について
 - ④ 全日本・関東北関東大会の結果について
 - ⑤ 関東大会技術評価
 - (3) 26年度評議員会について(委員長)別紙
 - (4) 天皇杯4回戦について
 - (5) その他
 - ① ニッサングリーンサッカー教室について
 - ② 評議員変更届け
 - ③ 4種指導者登録申請書について
 - ④ 移籍に関する内規の見直しについて
 - ⑤ AED設置状況について
 - ⑥ AED配備についての提案
 - ⑦ その他

議事経過

1. 委員長挨拶

- ・ 9月27日評議員会が予定されている今日は最終的な打ち合わせとしたい宜しくお願いする。

2. 協議事項

(1) 報告事項

① 専門部報告

■ 事業運営部 なし

■ 審判部

- ・ 平成27年度審判資格更新講習会を実施している早めの受講をお願いする。

■ 技術部 別紙

① U-12 女子 8月10日(日) V F 交流戦 台風による大雨が予想されたため参加取り止めと、18日(月) 山梨学院大Gにて追加練習を実施した。

② U-10 8月11日(月) V F 交流戦 参加選手評価と試合結果(22名参加) 岩下・神取帯同

- ・ 7月21日第1回U-10トレセン開催、5地区39名参加・峡中のみ地区の事情で不参加、このうち3名は10月よりU-11県TCへの参加を検討している。

③ 9月6日, 7日 第1回NTC関東U-12ミニキャンプ 推薦選手10名(FP9・GK1)

④ 9月28日 女子関東交流U-12第1節 推薦選手 23名

■ 広報部

- ・ 新規約規定集をHPにアップした。

■ キッズ部

- ・ キッズリーダー講習会について、12月か1月に実施を検討している。

■ フットサル部

- ・ 10月にバーモントカップを開催する。

② その他

(2) 関東委員長会議報告(委員長) 別紙

① 第12回JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー大会について(決定事項)

- ・ 主旨: 日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場とする。

・ 主催: 公益財団法人日本サッカー協会

・ 主管: 関東サッカー協会/茨城県サッカー協会4種委員会

・ 日程: 平成27年2月21(土)~22日(日)

・ 会場: ひたちなか市総合公園陸上競技場・スポーツ広場

・ 参加: 東京都5 埼玉県4 神奈川県4 千葉県4 栃木県2 群馬県2
山梨県1 茨城県2 合計24チーム

・ 試合時間: 36分(12分×3ピリオド)

・ 選手登録: 18名 指導者5名以内(内女性1名以上が望ましい)

帯同審判員 1 名（女性またはユース審判員が望ましい）

- ・選手 18 名指導者 3 名までの宿泊代及び弁当代は主催者負担（交通費は実費）

②第 25 回関東選抜少年サッカー大会について

- ・日程：平成 26 年 12 月 6 日（土）～7 日（日）
- ・会場：ひたちなか市総合公園陸上競技場・スポーツ広場
- ・競技方法等は昨年と同様 26 年度までにユニホームの準備が必要（3 P 性に配慮）

③2014・2015 年度関東サッカー協会 4 種委員会事業について

- ・2015 全農杯チビリン関東 2015 年 3 月 22 日～23 日 埼玉県東松山市
- ・2015 チビリン決勝大会 2015 年 5 月 3 日～5 日 神奈川日産スタジアム
- ・MTM交流戦 2015 年 7 月 24 日～26 日 栃木県総合運動公園
- ・関東少年サッカー大会 2015 年 8 月 22 日～23 日 埼玉県
- ・全日本少年サッカー大会 2015 年 12 月 25 日～29 日 鹿児島県
- ・関東選抜少年サッカー大会 2016 年 2 月 27 日～28 日 ひたちなか市
- ・関東ガールズエイト 2016 年 3 月 5 日～6 日 ひたちなか市
- ・2016 全農杯チビリン関東 2016 年 3 月 19 日～20 日 群馬県

<その他>

- ・埼玉国際 2015 年 7 月 24 日～26 日 埼玉スタジアム
- ・トレセン研修大会 2015 年 7 月 29 日～8 月 2 日静岡県時の栖
- ・北関東大会 2015 年 8 月 8 日～8 月 9 日群馬県伊勢崎市

④全日本・関東北関東大会の結果について（評議員会資料参照）

- ・全少：VF 甲府 U-12 ベスト 16
ラウンド 1：8 組 3 勝 1 位
ラウンド 2：C グループ 2 敗
- ・関東：U スポーツクラブ 3 位 予選 1 勝 1 分 1 位、1 位パート 1 勝 1 分
VF 八ヶ岳 U-12 予選 1 分 1 敗、3 位パート初戦敗退
韮崎東 S S S 予選 2 敗、3 位パート初戦敗退
- ・北関東大会
シエロ 予選 3 勝 1 位パート 1 勝 1 分 優勝
フォルトウナ 予選 2 勝 1 敗 2 位パート 2 勝 1 位
トラベッソ 予選 1 勝 2 敗 3 位パート 2 敗
スペリオール 予選 3 敗 4 位パート 1 勝 1 敗

⑤関東大会技術評価（東京都少年サッカー連盟技術指導部・別紙）

①GK の攻撃参加と成功率

- ・シュートストップについては素晴らしいプレーを見ることができた
- ・攻撃に関わる「パス&サポート」や守備者として「フィールドプレー」の成功率は 40% に満たなかった

- ・ ボレーキックの選択が多く、しかし味方につながる割合は 10%に満たない。その中、優勝した大宮アルディージャの GK と DF はともに後方から効果的に攻撃に加わり起点となっていた。

②スローイン

- ・ 使えるプレー機械にもかかわらず、成功率が 40%以下であった。

③ポゼッション

- ・ ゴールを目指しボールを保持することが求められる。ポゼッションの状況を 3 つのプレーエリアに分け分析した。
- ・ パスをつなぐことが目的ではない、1~2 本のパスからの得点シーンもあった。
- ・ ゴールを目指しながら、ボールを失わず、状況に応じたプレーが求められる。
- ・ 観て情報を集めて判断することの習慣化がこれまで言われている通り大切
- ・ 決勝戦に進出した大宮アルディージャ・川崎フロンターレは常に状況把握するために目を配ることの習慣化ができていた。

(抜粋)

(3) 26 年度評議員会について (委員長) 別紙

①評議員会資料について (別紙)

- ・ 司会: 望月理事 (峡中) が担当する。
- ・ 前期事業報告・後期事業確認発表: 小林副委員長が担当する

②27 年度 4 種年間事業計画について (別紙)

- ・ 石原委員長が担当

③関東大会山梨県予選について (別紙)

- ・ 予選リーグ 2 日間: 5・17 (日) 6・14 (日)
- ・ 決勝トーナメント: 7・4 (土) 7・11 (土) 予備日 7・5 (日)
- ・ 予選リーグ戦方式 8 人制、ベスト 16 からトーナメント方式
- ・ シードは U-12 リーグ G グループに指定するチームを対象に甲府・峡中は 4 チーム
その他は各地区 2 チームをシード対象とする。
- ・ 複数エントリーは不可
- ・ 大会参加費の徴収をする方向で調整する (金額は未定)
- ・ ニッサン大会のような、荒天の場合のトーナメント表は作成しない
- ・ 5 位・7 位の順位決定戦をおこなう

④全日本山梨県予選について (別紙)

- ・ トーナメント方式 8 人制
- ・ 11・8 (日)、15 日 (日)、28 日 (土)、29 日 (日)、予備日 21 日 (土)
- ・ 会場: 初日 8 会場、2 日目 4 会場、3 日目 1 会場、最終日 1 会場 (TV 中継)
- ・ 優勝チームが全国大会出場権を得る
- ・ シード: リーグ戦前期 G グループの結果を参考に付与する。
- ・ 複数エントリー可 (エントリーフィー徴収)

⑤サッカーの指導現場における暴力根絶について (別紙)

- ・ 横森キッズ部長により実施する、概ね 1 時間を予定する。
- ・ ディスカッション参加者各地区 2 名の氏名を 9 月 20 日までに委員長宛て報告

- ・ディスカッションにリスペクト委員会（風間理事）とU-12リーグ委員会（小林委員長）が参加する
- ・プロジェクターを用いた講義
- ・各地区代表者とのディスカッション
- ・暴力根絶宣言

⑥その他

- ・U-12リーグ前期表彰を行う
- ・その他細部について確認し、訂正は9月20日までに委員長宛て連絡する

(4) 天皇杯4回戦について

- ・日時：平成26年9月10日（水）午後2時30分集合 午後7時キックオフ
- ・小瀬スポーツ公園 中銀スタジアム
- ・参加者：甲府（石原・志村） 峡北（福田・村松） 峡中（小林・渡辺）
 峡東（風間・佐野） 郡東（水越） 郡南（宮下）10名

(5) その他

①ニッサングリーンサッカー教室について

- ・期日：平成26年9月14日（日） 楡形総合公園陸上競技場 集合7時20分
- ・役員参加なし
- ・事業運営部10名

②評議員変更届け

- ・玉諸 SSS 木島俊行 → 奥山 強（26年8月26日受理）
- ・伊勢 SSS 矢笠裕規 → 窪田秀隆（26年8月26日受理）

③4種指導者登録申請書について（評議員会資料に掲載・報告する）

- ・申請書については2年に一度の申請だったが、指導者及び評議員の変更等を踏まえ27年度より毎年申請をすることとする。
- ・3月第1週までに地区理事がまとめ委員長に提出

④移籍に関する内規の見直しについて

【郡内東地区より提案】

- ・チーム間の書類の取り交わしと押印はチーム間秩序として現状通り必要だが選手の環境を考えると60日間等の期間の制約は必要性はない。

⑤AED設置状況について（別紙）

- ・県協会の配備以外に（協会に2台配備され申請すれば借用可能）
- ・4種委員会として、大会時に持参できるようにしてはいかがでしょうか？（会場にAEDが設置されて「いる」「いない」に関わらず）（経費の問題もあるので、リーグ戦は除外）

(当面の対象は、全少・関東・ニッサングリーン等の役員及び事業運営部が運営する会場)

- ・高円宮様がサッカー中に亡くなられたのが契機となり一般人でもAED使用ができるようになりました。一般的にAEDG広く普及してきた現在、高円宮様が協会総裁でもあり協会としても対応しなければいけないと思います。協会・及び種別主管での会場にAED設置が認められないときはAED持参を義務付けたほうが良いと思います。賠償請求にもなりかねませんので、協会としてのリスクヘッジをした方が良いと考えます。

⑥AED配備についての提案

⑦その他

- ・選抜大会の試合方法見直しについて、関東大会の3ピリオドにより山梨も3ピリオドとしたが、運営面や地区トレセンの意見があり前後半としても良いのではないかと
■要検討事項として、技術委員会で協議してほしい。

以上

議事録作成
広報部 鈴木和幸